

内閣支持率”V字回復”、首相の表情に自信も

岸田文雄首相は目下、衆院の千葉 5 区、和歌山 1 区、山口 2、4 区及び参院の大分選挙区を合わせた全国 5 選挙区の補欠選挙応援に駆け巡っている。その結果は今のところ「4 勝 1 敗」辺りではないかと言われ、首相の表情にも自信がにじみ出始めた。そういう際に発生したのが、和歌山市内の雑賀港での“岸田首相襲撃事件”である。事件は岸田首相に身体的な影響は無かったが、爆発物があったことは事実であり、欧米諸国は警備のミスを指摘する報道があったようだ。筆者は「何故に岸田首相が狙われるのかなあ」程度の驚きでしかなく、木村隆二容疑者に就いては「“民主主義国家で言論の自由“が標榜されている国である以上、テロリストになってはならない」、いくら虐げられた国民で国家に対する不満はあるだろうとも、行政の最高責任者である日本国の内閣総理大臣を倒そうとする行為は許せない。米国のバイデン大統領を始め各国首脳と会談を重ね、先日は隣国ポーランドから鉄道ウクライナを訪問し「戦時」のキーエフ訪問。ゼレンスキー大統領と電撃的会談を実現した。事前の各国首脳会談を実現した岸田首相はウクライナ訪問に関する国会報告も嬉々としていたようだった。

さらに雑賀港での事件が加わり、大手マスコミ各社の 4 月の内閣支持率に関する世論調査結果は V 字回復した 15 日が世論調査の期間に入らない NHK の調査結果では支持と不支持が 7 か月ぶりに逆転。支持率が 42%、不支持率は何と 35% にまで回復した。これに雑賀港事件が起きた 15 日を挟んだ世論調査を実施した大手紙などによる内閣支持率は軒並み 50% に近い 40% 台となっている。とは言え、「少子化対策」には反対が過半数。具体的な施策になると、公的支援拡大策や高齢者の健康保険料率アップなどへの支持は広がっていない。

来月 19 日—21 日広島で開催される G7 サミット（先進 7 ヶ国首脳会議）は、岸田首相の晴れ舞台であるが、ロシアのウクライナ侵攻反対・即時撤退や中国の海洋勢力拡大方針への批判などでまとまる“広島サミット”に、国民は成果を期

待していない。国民は岸田首相が内政で得意な「聞く力のある政治」がどのような結論を導くのかを注目している。今回の支持率アップと「広島サミット」で場違いな自信を取り戻すと危ういのではあるまいか。(憲)

★★

勝池レポート アジア資産運用アドバイザー 勝池和夫

「スティーブ・ジョブズが愛した京都」

★★

以下の写真は、スティーブ・ジョブズが愛した日本の味覚と触覚です。左から、京都「晦庵河道屋」(かわみちや)の天ざるとそば巻き、「おはぎの丹波屋」の米粉餅、「すし岩」の大間マグロのカマ、そして信楽焼の壺です。

ジョブズが亡くなる一年前の2010年に、最後の京都旅行を案内した個人タクシーの運転手のよると、ジョブズは「京都には本物がある。・・・ディテールにこだわっているところがすごい」と話していたそうです。(NHK Web 特集「スティーブ・ジョブズ in 京都」)

私も昨年丹波屋の米粉餅だけは試してみました。それは「大福」ではありません。触感に粘り気が少なく、サクッと噛み切れ、それこそ一度に何個もペロリといけます。それにしても、ジョブズは日本の食材のディテールまで判別できるのですね。

ジョブズは日本の焼き物にも大変な興味を持っていました。彼が訪ねたある京都の骨董店の店主は、「見ているだけじゃ納得できなく触るんです。土の温かさ、柔らかさ。そういう触感でしか味わえないところを大事にしている様でした」と言っています。(NHK Web 特集「スティーブ・ジョブズの壺」)

右下の信楽焼の壺は、ジョブズがアップルに復帰する1996年に東京の骨董店で購入したものです。彼は、壺を触って得たインスピレーションを製品に取り入れたようです。その最初が、iMac だったのかも知れませんね。

スティーブ・ジョブズが愛した日本の製品の多くは、このように味覚と触覚が研ぎ澄まされたものでした。そこに凝縮されたディテールを、彼は本業である視覚と聴覚を楽しめる商品に応用したのではないのでしょうか。そう考えると、日本の産業にも明るい未来がある気がしてきます。





★★

ムッシュ望月の今月の相場展望+映画

映画は世につれ、世は映画につれ、世相を反映するのが相場

★★

1, 相場展望: 「強気相場は続く」押し目買い

4月に入り東京市場は非常に堅調な動きをしている。これは今後の日本景気を反映した動きと言える。株式市場の先行指標である内閣府発表の景気ウォッチャー（街角景気）もそれを裏付ける数値となっている。現状判断指数（3カ月前と比べた足元の景気を聞いたもの）は1.3P上昇の53.3と2カ月連続で改善した。この結果を踏まえ、2月の「緩やかに持ち直している」から「持ち直している」と2カ月連続で引き上げた。先行き判断指数（2～3カ月後の景気を聞いたもの）は3.3P上昇し、54.1Pだった。この動きには、訪日客数の増加と連動している。外国入国者数は、2019年のピーク時には3188万人（平均276万人）となり、2021年には約24万人まで落ち込んだ。2022年10月11日のビザなし入国が可能となり、2023年に入ると1月が149万人、2月にはコロナ前比56.6%増、3月には約182万人となり、4月には200万人超えも期待されている。ピーク時ベースまで75%程度であるが、中国人の入国増により平均250万人になってもおかしくない状態で推移している。これを金額ベースにすると、19年通年の1人当たり支出15万8000円を23年1～3月の1人当たり支出は21万2000円と完全に超えている。直近発表された大阪松坂屋の売上高見通しは440億円と前年比2.3倍が予想されるほど強気であるが、ピークの601億円には届かない状態にある。この数値を見る限り消費のスタイルに変化が見られる。消費は「モノ」から「コト」に移り、日本の生活文化、伝統、自然に対するニーズが高まっている感がある。入国者数の国別ランキングでは、韓国、台湾、米国、タイ、ベトナム、オーストラリアの順であるが、消費支出金額ではオーストラリアが1位で35万8000円、フランスが30万円となっている。長期滞在型も増加傾向にあると言える。ゴールデンウィークにも当たり、国内では「新幹線が込んで」「有名観光地のホテル予約が散れない」「飲食店の満席で予約が取れない」多くに人が認識し出している。4月14日にはIRの大阪招致も認定され、更に大阪万

博に続くイベントが決まることで大阪地域復活の芽が育つことにもなり、日本復活の兆しありといえよう。広島サミット後には、今回の国会銀の補欠選次第では衆議院の解散選挙も浮上し、株式市場も中期の上昇トレンド入り目前と言えよう。

2, お勧めの映画：アメリカ映画「AIR」

先月は11本の作品と出会いました。その中でお勧めは「フェイブルマンズ」「エブリシング・エブリウェア オールアトワンス」「オットーという男」「幸せな結婚」「ロストケア」「シングフォーミー ライル」の5作品。4月は現在8作品を観ており通算では42本となっている。ここで紹介したインド映画「RRR」は完全なロングランになっている。今回の作品は「AIR」で、監督・主演はベン・アフレック、共演がマット・デイモンと、この二人が出る作品は見なければならぬと決めている。ストーリーは、1984年当時人気がなく低迷が続いているシューズメーカーのナイキのバスケットボール部門を立て直しに苦慮する部門長ソニーのドン底から這いあがる姿を描いたものである。1984年当時のバスケットシューズ業界は、コンバースとアディダスが市場のほとんどを占め、出る幕がなかった。ソニーと上司のロブ・ストラッサーは、まだNBAにデビューしていない無名の新人選手マイケル・ジョーダンに目を留め、一発逆転の賭けと取引に挑む。契約からプレゼンまでの話に集約されている。契約の可能性がほとんどなかったが、誰が一番の決定権を持っているのかを調べ、ルール無視で決定権者であるジョーダンの母親を訪問し、交渉のチャンスを貰う。何事も諦めないことの重要性をうたっている。そして、その契約には、ジョーダンが生涯に亘り収入を得ることが組み込まれ、母親のマネージャー力の凄さに圧倒された。この勝負に敗れたコンバースは、今やナイキの子会社である。超巨大企業の成長はソニーの営業力、諦めない営業力にあうたと言えよう。今の日本には、こんな熱い奴が求められている。

★★

23年5月以降のイカスのイベント情報

★★

株式投資勉強会：

05月09日(火)：16：00～サロン・ド・望月(株式投資塾)

05月10日(水)：15：00～花咲投資クラブ、イカス事務所

05月11日(木)：13：30～日比谷会投資クラブ、イカス事務所

05月20日(土)：15：00～スペリオル投資クラブ、イカス事務所

05月25日(木)：15：00～東京3Eクラブ、イカス事務所

06月01日(木):15:00~日比谷会投資クラブ、イカス事務所
06月07日(水):15:00~花咲投資クラブ、イカス事務所
06月13日(火):16:00~サロン・ド・望月(株式投資)イカス事務所
06月17日(土):15:00~スペリオール投資クラブ、イカス事務所
06月22日(木):15:00~東京3Eクラブ、イカス事務所

下線のイベントは自由参加です。特別イベント以外は参加費:3000円
イカス(活かす)のイベント:

第39回:イカス夏の交流会:2023年6月8日午後6時、外国特派員協会、
司会:三宅あみ氏、ミニコンサート:オペラ歌手:首代明子氏
基調講演:慶応義塾大学名誉教授 池井優氏「語られなかった戦後日本外交」
参加費:10000円

サロン・ド・知久(交流会):参加費3000円

第15回:23年4月28日(金):18:00~21時、倶楽部エル
カラオケ会、3時間、懐石料理+飲み放題、6500円

特番:06月03日(土):14:00~16:00

講師:イカス外村理事 「進化するチャットGTP—実践編」 イカス事務所

第27回:5月15日:10:00~

横浜を歩く会(英国庭園)、料金4000円 講師:三宅あみ氏(三越カルチャースクール等
で活躍)

特番:23年06月15日(木):14:00~16:00

講師:築野友衣子氏 フランス語の紙芝居 昭和カフェ

第28回:23年06月27日(火):14:00~16:00

講師:郷圭子氏、朗読「武士道物語」 イカス事務所

NPOイカス:東京都港区新橋3-16-12 横山ビル6F

info@npo-icas.com <http://npo-icas.com>

★有料メルマガ毎週(日)配信中、年間24000円、3ヵ月6000円

☆「10代で身につける株式投資の基礎知識」電子書籍発売中、楽天等

★年会費振込先:三菱UFJ銀行、新宿中央支店、普通5313550

特定非営利活動法人イカス、36000円

★毎日FB・ツイッター更新:望月純夫(証券歴50年、ラジオ日経他等)